

かたがたの子

令和6年 10月 22日
全校児童数 76名



令和6年度 方県小学校「教育に関する児童アンケート(前期)」

先日の方県小学校「教育に関する保護者アンケート」の集計に引き続き、児童の集計結果がまとまりました。

れいわ ねんど ぜんき かたがたしょうがっこうのきょういくにかんするあんけーと じどう
令和6年度 (前期) 方県小学校の教育に関するアンケート (児童)

【4：あてはまる 3：おおむねあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：あてはまらない】

番号	ふりかえり	4 + 3 合計ポイント (%)	評価(単位は%)			
			4 (%)	3 (%)	2 (%)	1 (%)
じりつ きょうせいそうぞう 【自律・共生・創造について】						
1	じぶん じぶん 自分のことは自分でするようにしている。	98	66	32	2	0
2	すす がくしゅうと く 進んで学習に取り組んでいる。	97	74	23	3	0
3	すす じぶん 進んで自分からあいさつをしている。	98	69	29	2	0
4	まわりの人の良いところをすす み せいかつ まわりの人の良いところをすすみ、なかよく生活しようとして ている。	100	80	20	0	0
5	ゆめ きぼう 夢や希望をもっている。「こんなじぶんになりたい。」「〇〇がで きるようになりたい。」など	95	86	9	5	0
6	じぶん なに 自分は、何ごとにもあきらめずにやりぬこうとしている。	98	69	29	2	0
7	つか タブレットを使うときのやくそくをまもり、すす がくしゅうい 進んで学習に生かして いる。	98	80	18	2	0
8	えいご きょうみ がくしゅう 英語に興味をもって学習しようとしている。	96	68	28	4	0
9	すす うんどう た はやねはやお 進んで運動したり、すききらいなく食べたり、早寝早起きをしたり して健康に気を付けている。	97	71	26	3	0
がっこう 【学校について】						
10	がっこう たの 学校は楽しい。	100	86	14	0	0
11	がっこう じゅぎょうわ 学校の授業が分かりやすい。	100	83	17	0	0
12	がっこう がくしゅうあそ せいかつ あんぜん 学校は、学習や遊びなど生活するのに安全でととのっている。	97	94	3	3	0
13	がっこう がっこう ようす し 学校は、学校の様子やお知らせを学級通信やホームページなどで、 わ 分かりやすくお知らせしている。	98	89	9	2	0
14	せんせい 先生がたは、いじめがおきないようにしたり、わたしたちがいやな ことや困ったことがあったら、すぐ相談ののったりしてくれる。	100	92	8	0	0

は、評価4+3が100ポイント

【アンケート結果の「評価4：当てはまる」と「評価3：おおむねあてはまる」の合計が100ポイントの項目について児童の思いを聞きました】

自律・共生・創造

4 まわりの人の良いところを進んで見つけ、なかよく生活しようとしている。

- 強い言葉で言われたり、言ったりしてしまうことがあるけれど、自分で努力をして友達の良いところを見つけ伝えようと努力している。
- 友達と休み時間や授業中にギスギスしてしまうのはとてもいやなので、友達のよいところに目を向けている。
- 自分も周りの子も相手の気持ちをしっかり考えて生活していると思うから。
- みんなに個性があるから良いところを見つけようと努力している。
- みんなとなかよくすると毎日が楽しいから。勉強や活動がしやすいから。
- 仲間の良いところを進んで見つけると自分も成長すると思うから。自分もやる気になる。
- 仲良くするためにあいさつなどのよびかけをしている。
- もう、しぜんとなかよくなっている。「なかよくしようとする。」その前に方県の子はなかよく生活できている。

学校について

10 学校は楽しい。

- 苦手な勉強があって、「いやだな。」と思うときがあるけれど、『方県なかよしスクール』や『全校なかよし大作戦』などの楽しい行事があるから学校は楽しい。
- 好きじゃないこともあるけれど、授業が楽しいし、休み時間が楽しい。先生やみんなと外で思い切り遊んだり、雨の日でも体育館で自由に遊んだりすることができるのでいつでも楽しい。
- 毎日みんなと会って、遊んだりおしゃべりしたり、学習したりするのが楽しいから。
- 担任の先生がおもしろい。みんなが優しい。安心できるから。
- みんなが行事に全力で取り組むから。自律・共生・創造に向かってみんなががんばっているから。
- 毎日みんなと教え合いで仲が深まっているから楽しい。
- 他学年と交流がたくさんあって学年をこえて仲がよいから楽しい。

11 学校の授業が分かりやすい。

- 算数では、「自由進度」で聞き合い、教え合いながら学べるので自分に合っていて楽しい。
- 私たちの方県小学校は「学び合い」が活発で、教え合い、聞き合いができて声が掛け合えるから楽しくて分かりやすい。
- 周りの友達や先生に聞くと、どんなことでもていねいに教えてくれるからよく分かる。
- 分からないところがあっても友達や先生方に聞くとすぐにヒントをくれたり教えてくれたりする。
- 先生が笑顔で授業をしてくれるし、教科書にのっていないことを話してくれたり資料を用意してくれたりして分かりやすい授業が聞ける。

14 先生方は、いじめがおきないようにしたり、わたしたちがいやなことや困ったことがあったら、すぐ相談にのったりしてくれる。

○いじめ対策監の先生や学校中の先生たちが、月に1回「いじめについて」の話をしてくれるし、担任の先生もすぐに対応してくれる。

○「教育相談の日」があって、一人一人に困ったことはないかを聞いてくれる。話す機会があるので安心できる。

○先生方がすぐに声をかけてくれるし、すぐ来てくれる。「何かあったらすぐに言ってね。」と言ってくれる。

○ぼくが友達をいじめてしまったとき、おこらずに「次はこうしようね。」と言ってくれた。

○ドッジボールが苦手だけれどいっしょに来てくれて遊んでくれるから。

○ちょっとしたことでもすぐ心配してくれて、ちゃんと自分たちと向き合ってくれる。

○教育相談でこんなところが困っていますと伝えたら、それに合った答えを教えてくれるからうれしかった。

○先生方は困ったことやいじめがあったら、積極的にすぐに対処してくれるのがすごいと思った。

○相談があったら、すぐに時間を作ってくださって相談できるから。

○定期的に教育相談や「いじめアンケート」があって、ふだんは言えないことでも安心して言えるし、困っていることを話したら、優しく相談にのってくれる。

【結果より】

○子供たちは、概ね「自律・共生・創造」を意識して生活しており、数値に表れているようです。子供の意識と保護者の方から見た行動に多少のズレはあるかもしれませんが、学校では子供たちは生き生きと目標をもって生活しています。温かく見守り、励ましの声掛けをしていただけるとさらに伸びていくと感じています。

○保護者アンケートでは、英語への興味が課題だと感じている方が少なからずいらっしゃいましたが、子供に尋ねたところ、苦手意識があったり、難しいと感じるときもあつたりするけれども、英語の教科担任や担任、ALT と活動をする中で、英語は楽しいと感じている子のポイントは低くはありませんでした。英語に対する苦手意識を生まないような授業や活動をこれからも仕組んでいきます。

○学校は楽しいと感じている子供が多いことは、本校の自慢です。その理由も前頁に子供たちの言葉でまとめたように、友達との良好な関係、職員との信頼関係、自分たちが自ら進めていく「自由進度」学習や「学び合い」が分かりやすく楽しいという授業の充実が考えられます。何よりも保護者の皆様、地域の皆様が温かく子供たちを見守り、安心できる環境を整えてくださっているからだと思います。

○岐阜市の学校では「いじめを考える日」を毎月位置付け取り組んでいます。また、子供たちの言葉にもありますように、「いじめアンケート」「教育相談」「見つめる」等、いじめのない学校を目指し、一人一人が違いを認め合って幸せになれるよう様々な取組をしています。子供の困りごと、悩み、悲しみを何よりも優先して受け止め解決に向けて全職員で動いています。子供にとって、信頼できる大人が家庭や学校、地域に存在していることは何よりも安心できることです。保護者の皆様と学校職員が常に共通理解を図り歩んでいくことの大切さを「教育に関する児童アンケート」より学ばせていただきました。